

積善

題字 第241世天台座主 玄深師(惠亮院蔵)

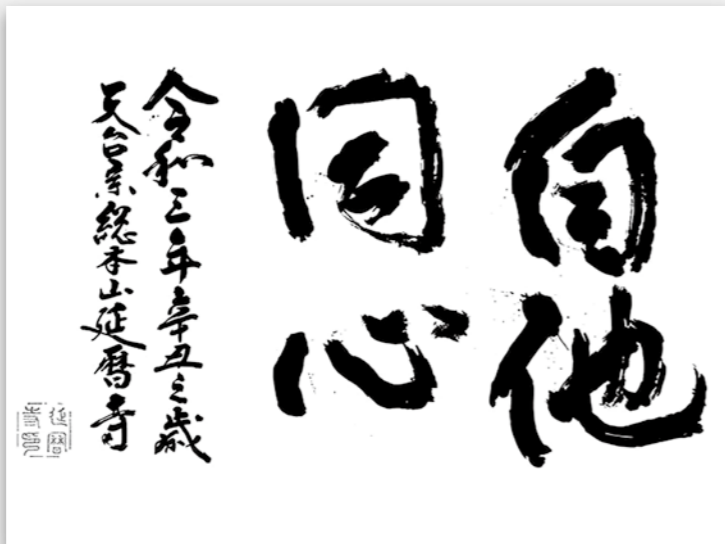
餘慶寺だより

編集・発行 上寺山餘慶寺
〒701-4232 岡山県瀬戸内市邑久町北島 1187
納経所 TEL 086-942-0186 FAX 086-942-0187
惠亮院 TEL/FAX 086-942-3788
本乗院 TEL 086-942-2791 FAX 086-239-5823
吉祥院 TEL/FAX 086-942-3789
定光院 TEL 086-942-2356 FAX 086-944-1490
明王院 TEL 086-943-1030 FAX 086-943-1069
圓乗院 TEL 086-942-2356
ホームページアドレス <https://yokeiji.or.jp/>

比叡山
からの
お言葉

「自他同心」

自他 心を同じくす



比叡山延暦寺 執行 水尾寂芳 師 御筆

伝教大師は「己を忘れて他を利するは慈悲の極みなり」と仰いました。

己を忘れるとは、他人を自分のことのように思うこと。他人の苦しみも悲しみも喜びも自分のことのように感じる事。

他人と私は同じ心を持つているのです。同じ心を持つているから分かり合えます。

先ず他人を思いやり、身体は近づかなくても、心と心を近づけて「心を同じくす」「同心」を心がけましょう。

令和三年 辛丑歳 元旦 比叡山延暦寺

新型コロナウイルスに関する参拝のお願い

上寺山餘慶寺では各諸堂に消毒用のアルコールを設置しておりますので参拝をされる際はアルコール消毒をお願いしております。



餘慶寺からのお知らせ

薬師縁日 (於 薬師堂)

毎月8日 午前10時～
護摩祈禱をしています。ご祈禱のお申し込みは随時納経所へお願いします。

観音縁日 (於 本堂)

毎月18日 午前8時～
みんなで観音経をあげます。お経本は本堂にありますので、お気軽にお参りください。



第二十一回上寺山両詣り

ライトアップの報告

昨年大晦日から一月三日にかけて、餘慶寺と豊原北島神社で「両詣り」と名付けて様々な行事が行われました。

今年も新型コロナウイルス感染症防止の為、例年の催し物の一部を中止にし、感染防止対策を行い、皆様が安心してお詣りができるように努めさせていただきます。

次回二十二回の頃には新型コロナウイルスが落ち着いて、また皆様と共にゆく年感謝し、くる年を一緒にお祝いしたいと願っております。

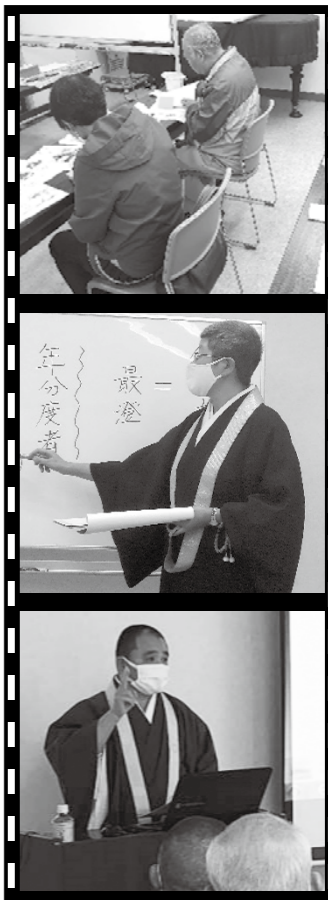
最後になりますが、両詣りを開催するにあたり、ご尽力いただきました全ての方々にご心よりお礼申し上げます。今後ともご協力いただけますよう、どうぞよろしくお願いたします。



毎月第二日曜日午後二時より阿弥陀堂にて納骨堂説明会を行っています。

よけいじ寺子屋だより 会場：餘慶寺会館(十四時)

寺子屋写真館



今後の予定

☆「天台大師さま」 三月十四日(日)
講師 定光院副住職 西野祐聖 師

☆「自我偈をよむ」 四月十七日(土)
講師 惠亮院住職 土井内祐真 師

☆「生活の中の仏教」五月二十二日(土)
講師 惠亮院名譽住職 横野祐彰 師

※現在、新型コロナウイルス感染症防止の為、餘慶寺寺子屋文化講座の開催を中止しております。

詳しくは 餘慶寺HPを ご覧ください。



※どなたでも聴講可能です。(無料)
お誘い合わせのうえ、ご参加ください。



編集後記

鬼は外、福は内

今年の節分も鬼の恰好をし子供達の無病息災を祈って豆まきを行いました。最近流行りの「鬼滅の刃」の影響なのか、子供達が例年よりも物凄く大きな声で鬼は外！鬼は外！と叫んで追ってきたので怖かった編集の祐聖です。

新年になり気持ち新たに過ごしていきたいのですがなかなか三密、ステイホームの状況で心機一転の気持ちになれずお寺で静かに過ごす日々です。

新型コロナウイルスで世間が慌しくなつてそろそろ一年が経とうとしておりますがまだまだ油断できない状況です。皆さんもお体にお気をつけてお過ごしください。 合掌

期間限定の「さくらカフェ」実施予定、詳しくはHPをご覧ください。

弁天池改修工事 経過報告

昨年十二月二十五日に修復中だった弁天社が無事、餘慶寺弁天池にかえってきました。

同月二十九日に山内僧侶総出仕のもと入仏勸請法要を厳修し、年末年始には皆様に修復された弁天社をお披露目することができました。

現在、弁天池の改修工事中で、社のある中央の島へは安全を考慮して立ち入り禁止にしておりますが、弁天池の外からもよく見えますので是非お参りください。



また、弁天池改修工事は二月下旬頃完工予定で、四月上旬に落慶法要を執り行います。



春の餘慶寺お彼岸法要のご案内

三月二十日(土)の十時より、春のお彼岸法要が餘慶寺本堂において行われます。

お彼岸法要で供養をご希望される方は、別紙「お彼岸法要のご案内」をご覧ください、上寺山各院または餘慶寺会館納経所へ、三月十三日(土)までにお申込みください。

桜まつりのご案内

四月一日(木)より八日(木)にかけて「桜まつり」を餘慶寺境内において開催いたします。

期間中、薬師堂では秘仏薬師如来(国指定重要文化財)、聖観世音菩薩(国指定重要文化財)、十二面観世音菩薩(県指定重要文化財)などの特別公開や護摩祈祷、本堂では花御堂の釈迦誕生仏へ甘茶を漉いでいただけるようご用意しています。また、境内では例年好評をいただいております寺庭婦人による「さくらカフェ」を行います。

特に四月八日(木)はお釈迦さまのお誕生日ですので、春の上寺山へ、是非ともお参りください。

※新型コロナウイルスの状況次第で、桜まつりの内容を変更する可能性がありますので、来山の際は、一度餘慶寺HPをご確認ください。



「ソーシャルディスタンス」と「心の距離」

ひとくち法話

新型コロナウイルスが世界中に流行し、もう一年が過ぎようとしています。大多数の方が当初ここまで流行するとは思わなかったのではないのでしょうか。かくいう私もその一人で、何処か他人ごとのように考えていた記憶があり、反省しないといけないと改めて思う今日この頃です。

さて、タイトルの言葉「ソーシャルディスタンス」も昨年からよく耳にする言葉ですね。意味は「社会的距離」で、2020年流行語にもノミネートされました。新型コロナウイルスは人の目では見ることができないこと、無症状のため知らないうちに自分が感染しており、他者に移してしまう可能性があることなどから、感染予防のためにこの考え方が提唱されています。寺院においても椅子の間隔や、授与品所に透明シートを設置するなど、対策を講じています。

ただ、「心の距離」は今までと変わらぬよう心がけています。檀信徒の方が来られればマスク着用、距離を確保した上でお話もしますし、会議もリモート会議が可能ですから顔を合わせた話し合いもできなくはありません。

三月はお彼岸月ですね。お墓や納骨堂へお参りに行かれる方もおられると思います。適度な距離を保ち、3密は控えていただきながら、「心の距離」を少しでも縮められるとよいなと思います。

餘慶寺見どころ

餘慶寺の境内

昨年四月から始まった弁天池の整備にあわせて、池の正面と地藏堂の前を整備しました。石畳の参道と石組み、水蓮の鉢を配し桜の植え替えを行いました。

桜の名所として上寺には多くの方々が訪れますが、老木になって傷んでいたものもあり、代替わりの時期にきていました。種類も変えて今までより長い間、楽しんでいただけたらと思います。

また桜に加えて「源平咲き」の花桃を植えました。一本の木から紅白の花が咲く種類なのですが、本堂の仏具にも源平咲きの花の彫刻があり、紅白は曼荼羅の胎藏界と金剛界を表しています。

境内に配された石組みは境内にあった石の再利用をしながら、薬師堂前から続く「遊慶の庭」として、石に腰掛けたり登ったりと多くの方に楽しんでいただければと思います。

手水舎の後ろに新しく作られた滝石組みは本堂前から弁天池に水が流れる様子を表しており、特に手前の赤い石はコロナ禍の一日も早い終息を願って「紅鎮石」(こうてんせき)と名付けました。赤い色には魔除けの効果があるとされており、お堂や鳥居などが赤いのも同じ理由です。

これらの整備に込められた思いをご理解いただき、お参りの折には気にかけていただければありがたいと思います。



春を見つげに上寺へお参りしましょう。